

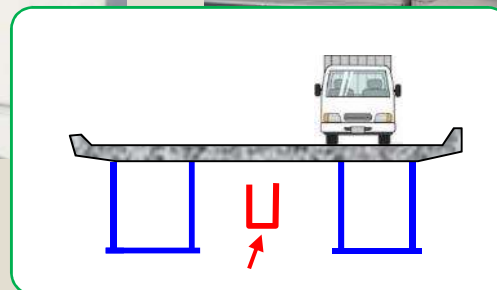
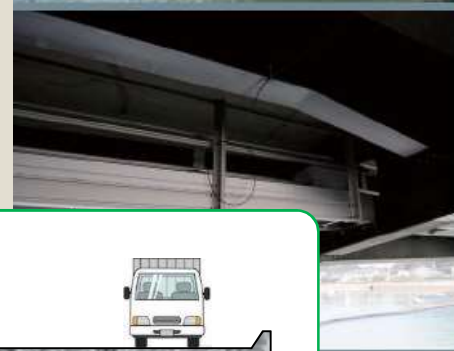
アルミ合金製常設足場 CUSA

2019年11月12日

株式会社 横河ブリッジ
営業本部 製品営業部

1. cusa開発の背景

- 2014.7 近接目視による定期点検が義務付けられる
- 検査路設置が進んだ
- 横河ブリッジ・住軽日軽エンジニアリング共同開発商品「KERO」を市場に投入



1-1 交差部の点検・補修

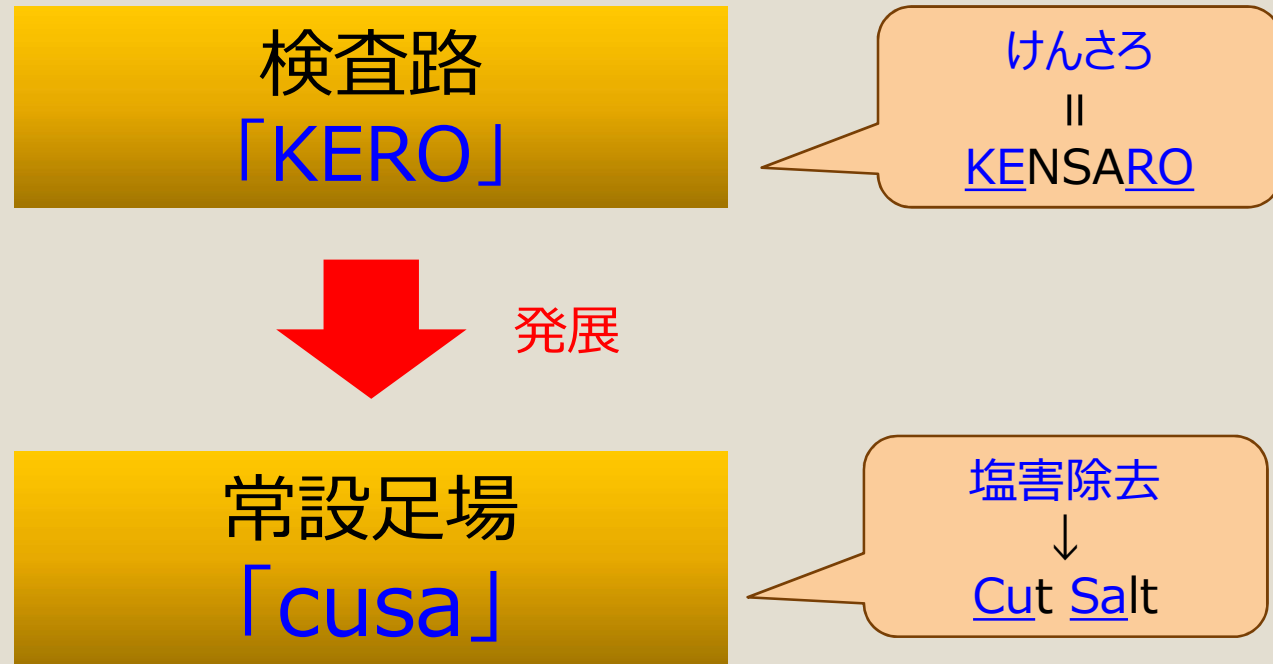
■ 時間が掛かる管理者間の協議

■ 無駄な規制費用

■ 足場設置のための時間と費用

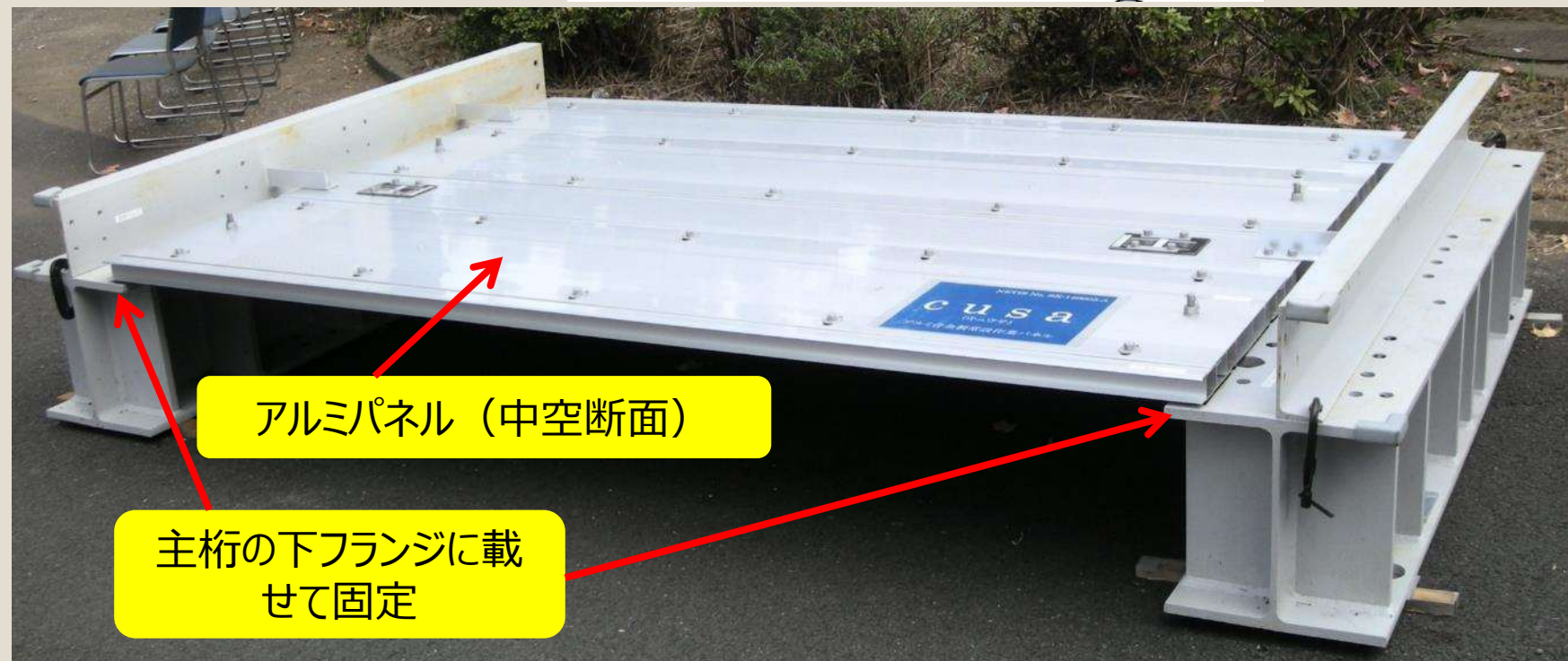
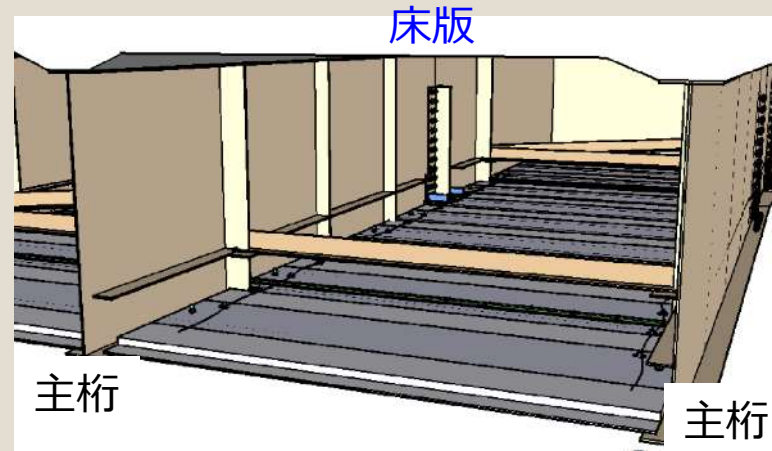
➡ 点検のために膨大な時間と費用が掛かる

2. アルミ合金製常設足場「cusa」開発

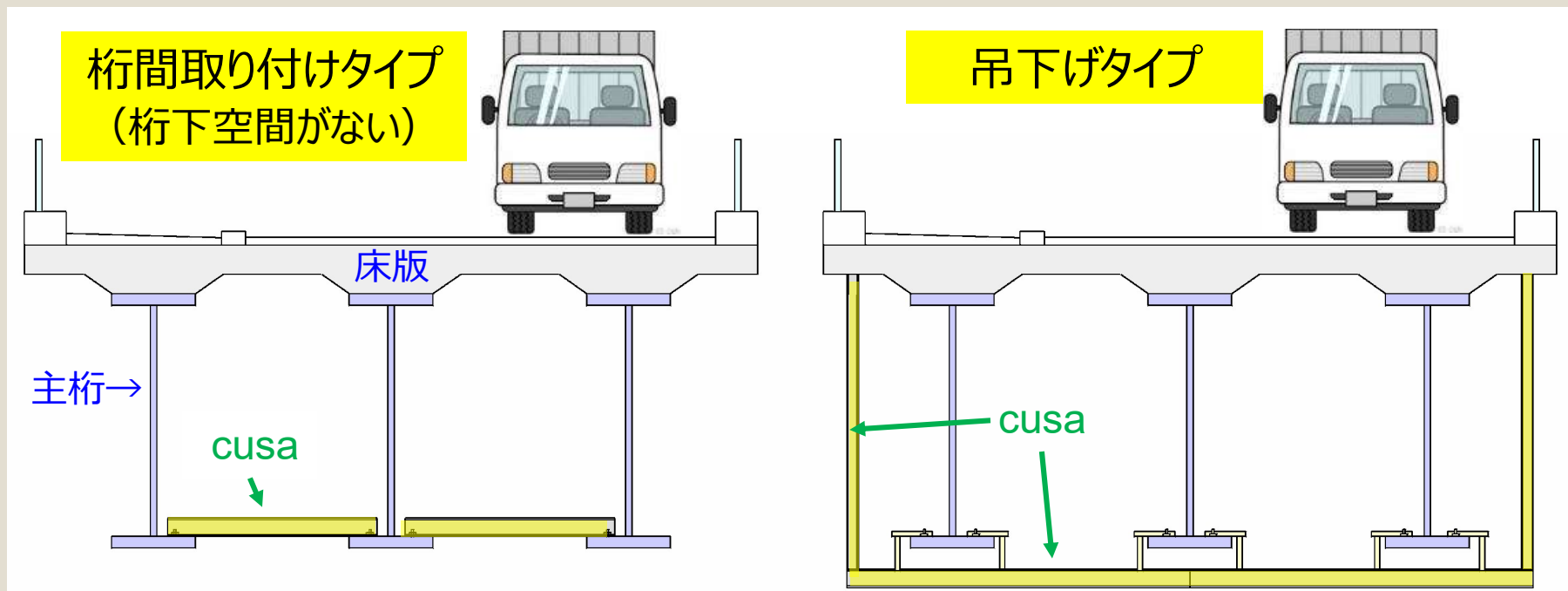


ニーズの変化に対応するために、新たに常設足場「cusa」を開発
※常設足場とはその都度組立解体する仮設ではなく恒久的に設置する足場

2-1 cusa (常設足場) の構造



2-2 cusa (常設足場) の設置タイプ



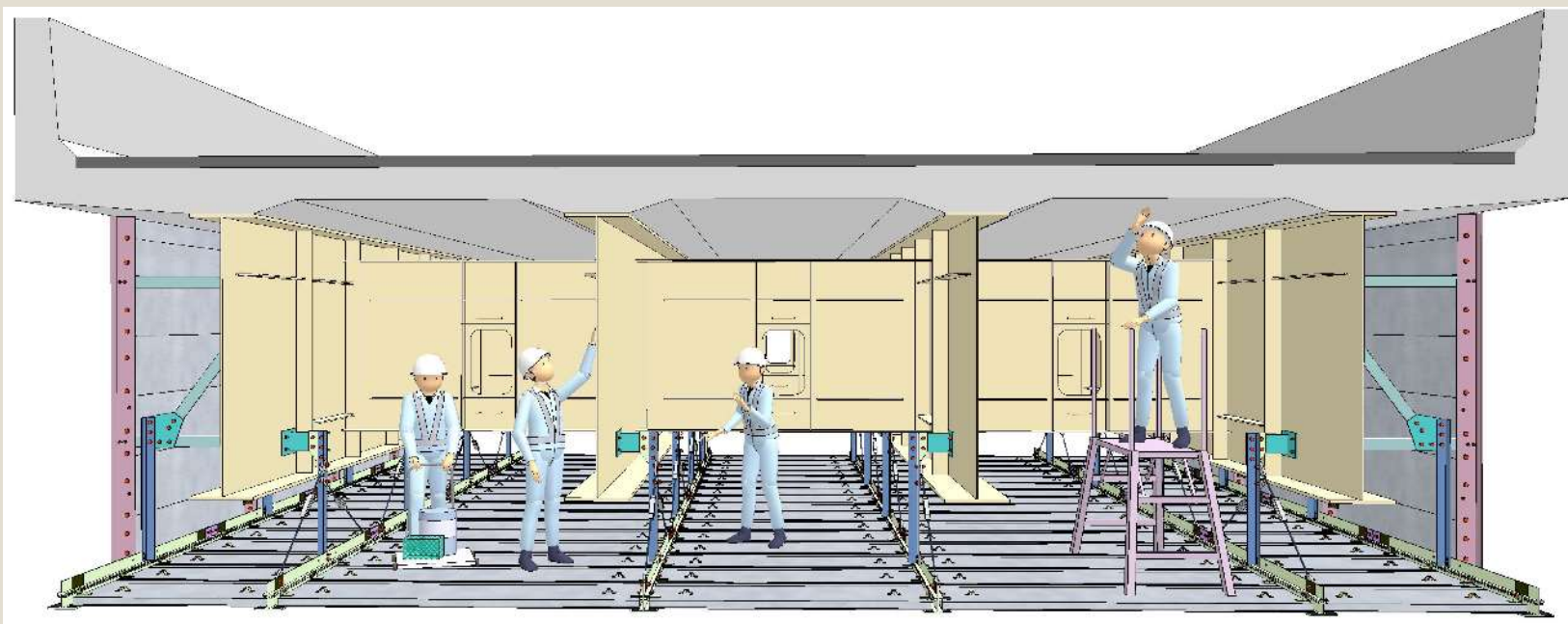
※設置イメージ



※設置イメージ

2-3 cusa（常設足場）の特長 1

- ✓ 常時近接目視点検が可能
 - 道路管理者の協議コストが大幅に削減
 - 交通規制や交差道路上などに点検用足場設置が不要 → 確実な維持管理
- ✓ パネル上面がフラット
 - 足場の設置が可能 → 補修作業可能
- ✓ 橋梁上部工への塩分等腐食因子を遮断
 - 塗装塗替えが不要 → LCC低減



3. cusa施工事例

瀬戸中央自動車道（本四高速）発注者：JR四国



3-1 cusa施工事例

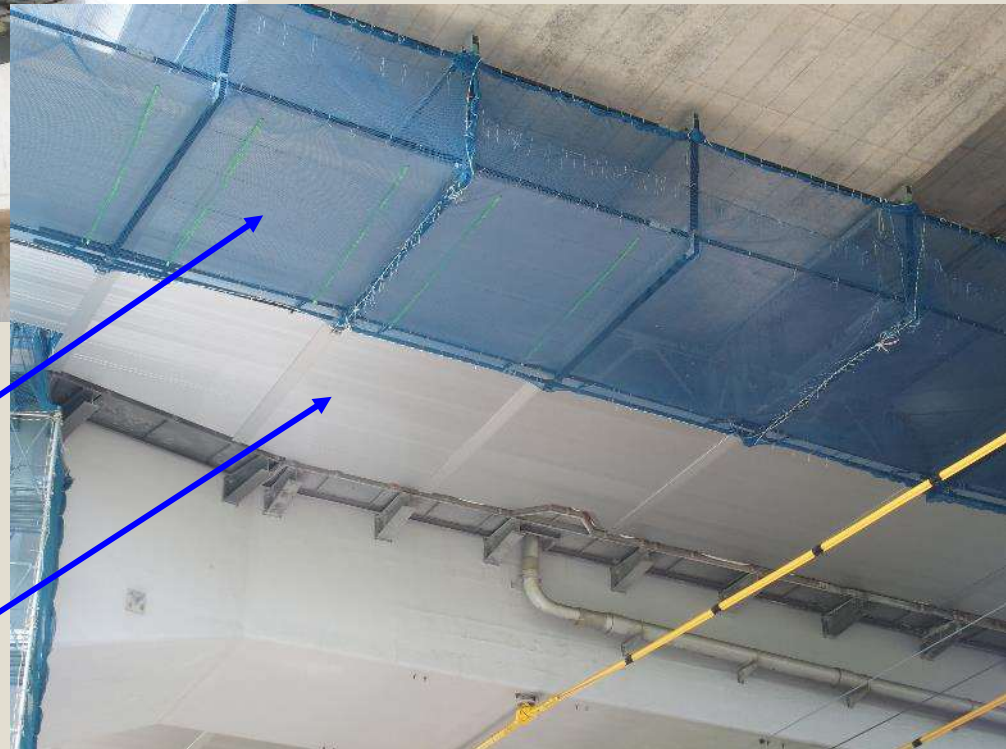
瀬戸中央自動車道（本四高速）発注者：JR四国



移動式落下防護を設置し、
列車を運行させながら、
人力による昼間施工を実現

移動式落下防護設備

cusa



3-2 cusa施工事例

瀬戸中央自動車道（本四高速）発注者：JR四国



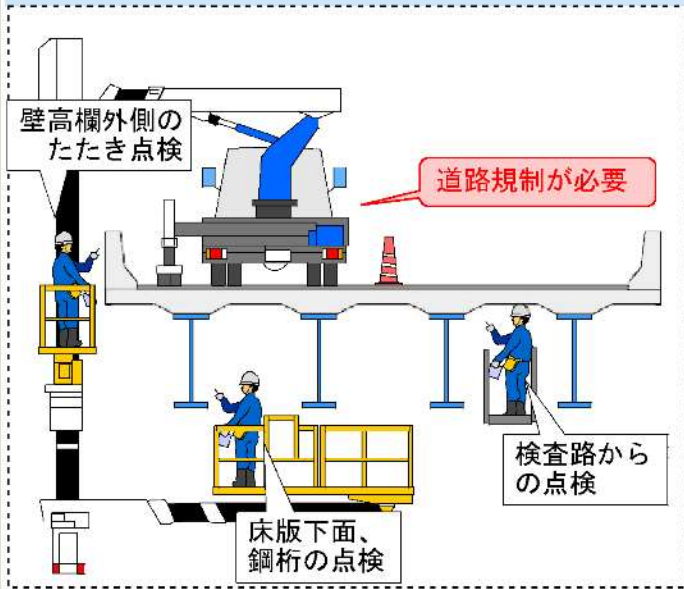
3-3 cusa施工事例

瀬戸中央自動車道（本四高速）発注者：JR四国

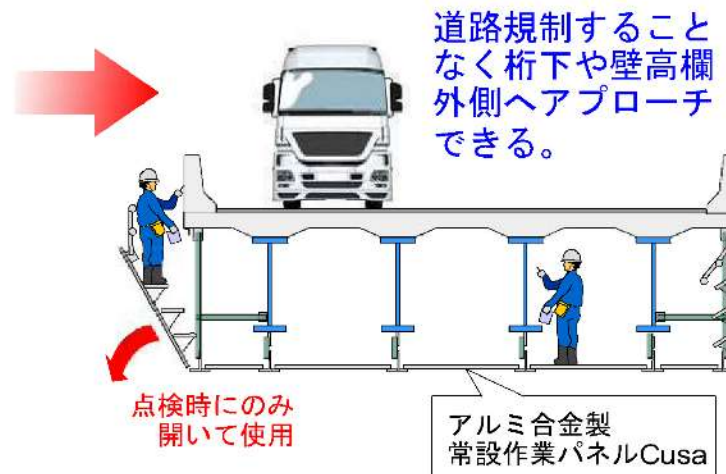


3-4 cusa (常設足場) 開閉式側面部パネル

【通常の橋梁点検】
橋梁点検車による近接目視点検

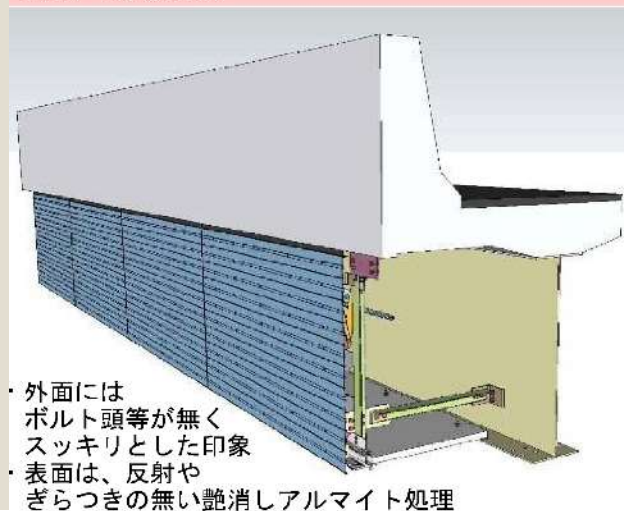


【新しい橋梁点検】
常設足場と開閉式側面部パネルからの近接目視点検

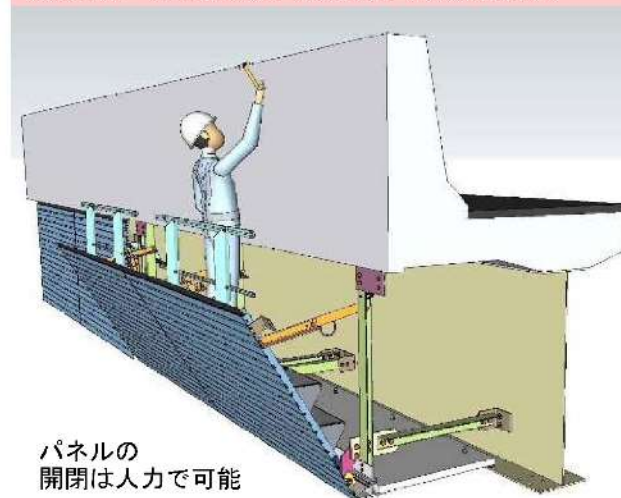


全てを点検するために

常時 (供用時)



点検時 (壁高欄外面近接目視点検時)



4. その他のアルミ合金製品



防音樋とは・・・

防音樋とは、橋梁ジョイントから漏れる「音」と「水」を、防止する新発想のアルミ加工製品です。

アルミ合金製防音樋の特徴

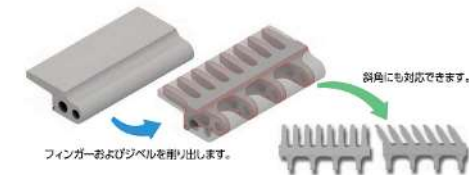
- ◎耐食性に優れ、軽量のアルミ合金を使用し長期利用を可能にします。
- ◎防音板は中空構造、またはマルチセル構造とし、防音材を封入することで防音機能向上が図れます。
- ◎異物（鳥類や害虫類）などの侵入を防ぐ機能も有しています。

株式会社 横河ブリッジ YBC 株式会社 住軽日軽エンジニアリング SN



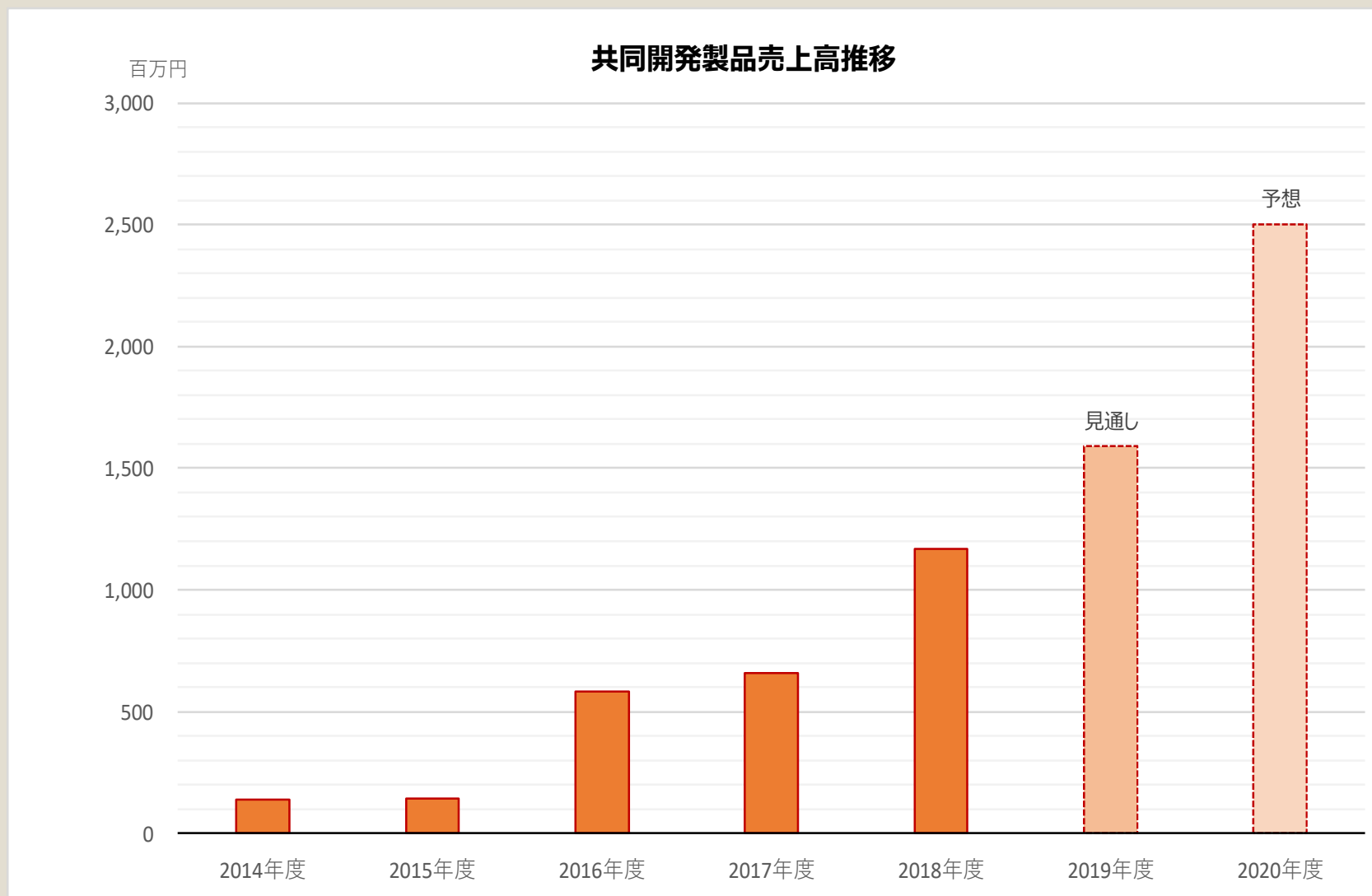
特長

- ◎押出形材を削り出すため、安定した品質となります。
- ◎削り出しにより、フィンガー部分を斜めに切断できます。
- ◎アルミ合金特有の耐食性を有します。
- ◎止水性能を向上させるための工夫が施されています。
- ◎伸縮量は、最大で240mmタイプまで取り揃えています。



株式会社 横河ブリッジ YBC 株式会社 住軽日軽エンジニアリング SN

5. アルミ開発製品の売上推移



アルミ合金製常設足場
CUSA

株式会社 横河ブリッジ
営業本部 製品営業部